

2019年2月12日

J R北海道は、J R東日本・東急電鉄・J R貨物と協力し、道内に観光列車を走らせます
～観光列車による道内観光の振興と地域活性化を行います～

北海道旅客鉄道株式会社
東日本旅客鉄道株式会社
東京急行電鉄株式会社
日本貨物鉄道株式会社

北海道旅客鉄道株式会社（以下、J R北海道）は、東日本旅客鉄道株式会社（以下、J R東日本）、東京急行電鉄株式会社（以下、東急電鉄）、日本貨物鉄道株式会社（以下、J R貨物）の協力のもと、北海道胆振東部地震の影響を受けた北海道を応援するため、観光振興と地域活性化を目的とした、観光列車の走行プロジェクトを立ち上げます。

具体的には、J R北海道は2019年度～2020年度に、J R東日本と東急電鉄がそれぞれ運行する観光列車を使用し、北海道各地の観光資源を体感できるコースに運行させます。J R北海道、J R東日本、東急電鉄が連携して、観光列車を訴求力のある旅行商品に仕立てることで、北海道の観光資源の魅力発信を行います。

実施にあたっては、J R北海道が運行に関わる業務、着地でのおもてなし体制への協力および全体統括を行い、J R東日本と東急電鉄が既存の観光列車の提供、運営等に携わるほか、J R貨物は北海道内で運行する車両を北海道まで回送運搬するという、鉄道事業者4社が協力する例のない取り組みです。今般の観光列車の走行プロジェクトの概要については、以下のとおりです。

■プロジェクト（概要）について

提供会社	提供する観光列車	運行予定時期	運行予定エリア	発売予定時期	別添資料
J R東日本	びゅうコースター風っこ	2019年7～9月の土・日・祝日	宗谷線 (旭川～音威子府/ 音威子府～稚内)	2019年春	別紙1
東急電鉄	THE ROYAL EXPRESS	2020年5～8月の間の約1ヶ月 週4日程度を想定	札幌～道東エリア	2019年冬	別紙2

※車両概要については別紙を参照してください。

以上

2019 年夏季に J R 東日本の車両を使用した観光列車を運転します！

北海道旅客鉄道株式会社（以下、J R 北海道）と東日本旅客鉄道株式会社（以下、J R 東日本）は連携し、シニア会員組織「大人の休日倶楽部」、インターネット予約サービス「えきねっと」等のサービス展開を行っています。このたび、2018 年 9 月に発生した北海道胆振東部地震からの観光復興を趣旨に、J R 東日本が支援し、J R 東日本の保有する車両を J R 北海道が借り受けて、2019 年夏季に観光列車を運転しますので、概要をお知らせします。

1 使用車両「びゅうコースター風っこ」の概要

「びゅうコースター風っこ」（2 両編成）を使用します。

- 運転開始年月：2000 年 6 月（キハ 48 形車両改造車）
- 主な運転エリア：陸羽東線、左沢線、石巻線等を中心に臨時列車として運転
- 窓ガラスを外すことで、風を感じることができる車両です。
- 車内は木製のボックスシート、テーブル、白熱灯でレトロな温かみを感じられます。



2 運転概要

2019年7月から9月にかけて、宗谷線での運転を予定しています。

(1)宗谷線での運転にあたって

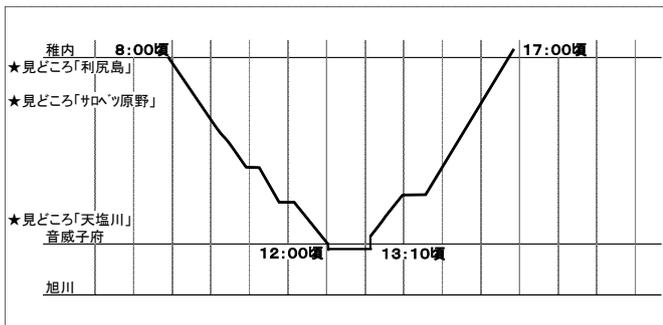
- 日本最北の鉄道路線である宗谷線は、広大な田園風景から、天塩川を囲む森林、サロベツ原野の向こうに見える利尻富士まで、移り変わる車窓が魅力です。
- 今回、JR東日本からお借りした「びゅうコースター風っこ」車両を使用して、現在観光列車を運転していない宗谷線において、JR北海道が新しい観光列車を運転します。
- 今夏の宗谷エリアの観光の目玉として、沿線の魅力を活かした鉄道の活性化を目的に、沿線地域の皆さまと協力しながら、宗谷線沿線を盛り上げる取り組みを行っていきます。

(2)観光列車の運転計画概要

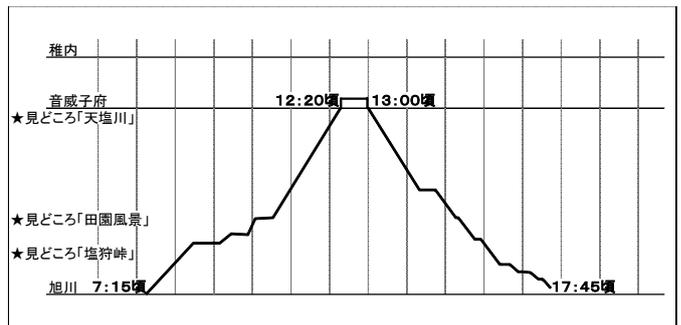
- 列車名称：「風っこ そうや」号
- 運転日：2019年7月27日（土）～9月8日（日）の土・日・祝日（15日間を予定）
- 運転区間：運転日により「稚内～音威子府間」または「旭川～音威子府間」で運転します。

- ダイヤイメージ：

【稚内～音威子府間を運転する場合】



【旭川～音威子府間を運転する場合】



- 運転編成：JR北海道の「北海道の恵み」シリーズ車両を連結して運転し、「びゅうコースター風っこ」車両の魅力に加え、「北海道の恵み」を体感できる車内でのイベント等もご用意していきます。



※この概要は2月12日現在の予定です。詳細な運転日、運転時刻等は5月頃に改めてお知らせします。

3 その他

- 列車の運行にあたっては、JR北海道がJR東日本から借り受けた車両を運行し、商品造成、販売等を行います。

(参考) 宗谷線の見どころ



【田園風景】



※画像は全てイメージです。
実際と見え方が異なる場合があります。

JR北海道と東急電鉄が運行する観光列車について

1 使用車両「THE ROYAL EXPRESS」の概要

○運転開始年月：2017年7月（伊豆急行2100系「アルファリゾート21」改造車）

○主な運転エリア：JR横浜駅～伊豆急下田駅間等を中心に臨時列車として運転

○車両デザイン：8両編成（定員100名）

- ・「美しさ、煌めく旅。」をコンセプトに、デザインは水戸岡鋭治氏が手がけています。
- ・車両ごとにデザインが異なり、先端技術から生まれる素材や工法に、伝統的な素材や職人の技を組み合わせ、最高の素材と技術の粋が散りばめられた空間が広がります。
- ・5号車から8号車は落ち着いた雰囲気「プラチナクラス」、1・2号車はお子さまから大人までお楽しみいただける「ゴールドクラス」、展覧会や結婚式にも使用できる3号車の「マルチカー」、こだわりの料理を準備する4号車「キッチンカー」から構成されています。

<車両イメージ>



外 観

5号車（客車）



6号車（食堂車）

8号車（ライブラリー）

2 計画概要

- 列車名称 : THE ROYAL EXPRESS
- 運転日 : 2020年5～8月の間の約1ヶ月、週4日程度を想定
- 運転エリア : 札幌～道東エリア
- 運転編成 : 北海道内での運転にあわせた編成について今後検討

<編成イメージ>



※この概要は2月12日現在の予定です。詳細な運転日、運転時刻等は決まり次第改めてお知らせします。

3 その他

- 列車の運行にあたっては、東急電鉄が旅行商品の造成、販売、車内サービス等を行い、JR北海道が列車の運行に協力します。